

MKTS 投資用語解説集【ver.1.2】

～これだけ覚えればOK！大事な用語のみを厳選～

投資には専門用語が多いですが、その中でも重要なもののみを解説します。
これだけ覚えれば、MKTS マニュアルは完全にマスターできます！

決算短信

上場会社が決算発表時に作成する決算情報で、四半期ごとの経営成績や財政状態などを総合的に表示するものです。3月末が会計上の年度末である場合は、

- ①第1四半期決算短信（8月頃発表）
 - ②第2四半期決算短信（11月頃発表）
 - ③第3四半期決算短信（2月頃発表）
 - ④決算短信（5月頃発表）
- というように発表されます。

当該企業のHPや各証券会社のHP等で確認できます。

決算短信 (けっさんたんしん)



会社が作成する四半期ごとの
ミニ決算報告書で、当該期間の
経営実績と財政状況と期末予想
実績を報告するもの。

- ▶四半期ごと（3ヶ月ごと）に発表されます。
- ▶期末予想実績が掲載されているので、発表後に
株価が大きく変動する可能性があります。
- ▶よって、決算またぎはリスクが高いです。
- ▶決算発表スケジュールは発表日の1ヶ月程前
から事前確認できます。必ず確認しましょう！

EPS

「Earnings Per Share」の略で「1株当たり当期純利益」です。「EPS=当期純利益÷発行株式数」で算出されます。1株に対して最終的な当期利益（当期純利益）がいくらあるかを表します。

EPS (いーぴーえす)



「Earnings Per Share」の略で
「1株あたり当期純利益」。
EPS = 1株あたりのもうけ分
と覚えておけばOK！

- ▶会社の1株あたりの純利益（もうけ分）です。
- ▶純利益から株主への配当や成長投資を行うため、
長期的な株価に最も影響があると考えます。
- ▶決算短信には期末予想EPSが載っています。
- ▶期末予想EPSが前回発表のものを上回る場合、
決算の「上方修正」と呼びます。

※予想EPS…期中に企業が予想する当該年度末のEPSの予想値です。

（例）

「第1四半期予想EPS：100円」の場合

「第1四半期時点の状況を勘案すると、当年度末は1株あたり100円の純利益になりそうだ」ということになります。

純資産

会社が保有する純粋な財産です。

「純資産＝会社の総資産－負債分」で算出されます。

これは、その会社の価値を示しており、言い換えれば、もしその企業が解散した場合に株主に分配される金額を示します。

よって、純資産の額が多ければ多いほど、その企業の安定性は高くなります。

純資産 (じゅんしさん)



会社が保有する純粋な財産。

(純資産＝総資産－負債分)

純資産＝現時点の会社の価値
と覚えておけばOK！

- ▶もし現時点でその会社が解散する場合に、株主に分配されるおおよその金額とも言えます。
- ▶すなわち、**純資産＝現時点の会社の価値** です。
- ▶用語的にはBook-valueと言ったりもします。
- ▶通常は1株あたりで表示されます（BPS）。
- ▶純資産の額が多ければ**安定性が高い**と言えます。

BPS

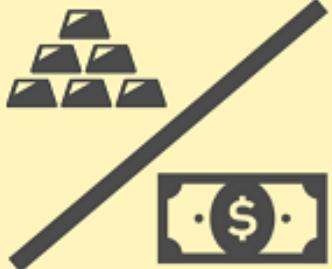
「Book-value Per Share」の略で「1株当たり純資産」です。

「BPS=企業の純資産÷発行済株式数」で算出されます。

これは、企業の1株当たりの価値を示しており、言い換えれば、もしその企業が解散した場合に1株に分配される金額を示します。

よって、BPSが高ければ高いほど、その企業の安定性は高いことになります。

BPS (びーぴーえす)



「Book-value Per Share」の略
で「1株当たり純資産」。
BPS = 1株あたりの純資産
と覚えておけばOK！

- ▶会社の純資産が1株あたりだといくらなのかを示した金額です。
- ▶BPS = 現時点の1株あたりの価値です。
- ▶Book-value = 純資産、Per Share = 1株あたり。
- ▶BPSが大きいほど安定性が高いと言えます。
- ▶BPS ≥ 1,000円であれば安定かなと思います。

PBR

「Price Book-value Ratio」の略で「株価純資産倍率」です。

「PBR=株価÷BPS」で算出されます。

例えば、BPS（1株当たり純資産）が100円の株の株価が50円だった場合、 $PBR=50\text{円} \div 100\text{円}=0.5$ となります。

つまりは、半額セール状態です。

逆に、BPS（1株当たり純資産）が100円の株の株価が200円だった場合、 $PBR=200\text{円} \div 100\text{円}=2.0$ となります。

2倍の価格になっているので、ちょっと割高ですよね。

よって、PBRは「その株の現在の割安度」を示すと言えます。

特に、株価の下限値を推定するのに役立ちます。

PBR (ぴーびーあーる)



「Price Book-value Ratio」の略で「株価純資産倍率」。

PBR=純資産を基にした割安度と覚えておけばOK！

- ▶会社の1株当たりの純資産（BPS）に対して、
株価は何倍かを示す金額。（ $PBR = \text{株価} / BPS$ ）
- ▶Price=株価、Book-value=純資産、Ratio=倍率。
- ▶PBRが低いほど割安であると言えます。
- ▶1株あたり100円の価値の株が50円のとき、
 $PBR = 0.5$ 倍（半額）。1.0倍未満は割安！

PER

「Price Earnings Ratio」の略で「株価収益率」です。

「PER=株価÷EPS」で算出されます。

例えば、EPS（1株当たり純利益）10円の株の株価が50円だった場合、
 $PER=50円÷10円=5.0$ 倍となります。

また、EPS（1株当たり純利益）10円の株の株価が200円だった場合、
 $PER=200円÷10円=20.0$ 倍となります。

同じ株であれば、株価が高いほどPERも高くなることがわかると思います。
よって、PERは「その株の現在の割高度」を示すと言えます。

15倍くらい以内であれば割安であると思います。

特に、株価の上限値を推定するのに役立ちます。

PER (ぴーいーあーる)



「Price Earnings Ratio」の略で
「株価収益率」。

PER=利益を基にした割安度
と覚えておけばOK！

- ▶会社の1株あたりの利益（EPS）に対して、
株価は何倍かを示す金額。（PER=株価／EPS）
- ▶Price=株価、Earnings=利益、Ratio=倍率。
- ▶PERも低いほど割安であると言えます。
- ▶1株あたり10円の利益の株が100円のとき、
PER=10.0倍。15.0倍未満は割安！

自己資本比率

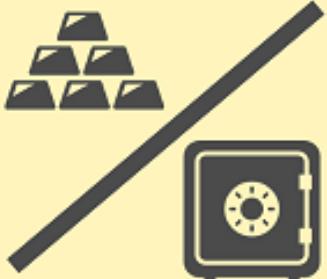
会社の総資本に対する「自己資本（無借金の資本）」の割合です。

「自己資本比率＝自己資本÷総資本」で算出されます。

つまり、会社の資金のうち、借金ではない（返済不要な）資金の割合です。

自己資本比率は、その会社の財務安全性の尺度となり、だいたい 20%以下だと危険、50%以上だとかなり安全と言えます。

自己資本比率 (じこしほんひりつ)



会社の総資本に対する自己資本（無借金の資本）の割合。

自己資本比率＝財務安全性の目印
と覚えておけばOK！

- ▶ **自己資本**とは、借金（他人資本）とは異なり、返済する必要のない資本のこと。
- ▶ 総資本1,000円で、自己資本が500円であれば、自己資本比率は50%になります！
- ▶ 自己資本比率が高ければ**財務安全性**が高いです。
- ▶ 目安：20%以下は危険、50%以上は安全！

ROE

「Return On Equity」の略で「自己資本利益率」です。

「 $ROE = EPS \div BPS$ 」で算出されます。

例えば、 BPS （1株当たり純資産）100円の企業の EPS （1株当たり当期純利益）が10円だった場合、 $ROE = 10 \text{ 円} \div 100 \text{ 円} = 10\%$ となります。これは、企業が、株式投資額の10%を稼いできた、と言えます。

つまりは、 ROE は「投資した金額に対しどれだけ稼いできてくれるのか、配当をくれるのか」という指標であり、投資尺度として重要なものです。

ROE (あーるおーいー)



「Return On Equity」の略で
「自己資本利益率」。

ROE = 投資効率性の目印
と覚えておけばOK！

- ▶ 投資した金額に対しどれだけ稼いできてくれるのか、
投資の効率性を示す指標。 ($ROE = EPS / BPS$)
- ▶ $Return = 利益$ 、 $On = 分子/分母$ 、 $Equity = 自己資本$ 。
- ▶ ROE は**高いほど効率的で優秀である**と言えます。
- ▶ 1株利益10円の株の自己資本が100円のとき、
 $ROE = 10.0\%$ 。**8%以上だと優秀**です。

営業利益

売上全体から売上原価を除いた、企業の本業による利益です。

営業利益 (えいぎょうりえき)

売上

営業利益

売上原価 + 販売管理費

営業利益 = 売上 - (売上原価 + 販売管理費)

POINT

営業利益とは、売上全体から売上原価・販売管理費を除いた利益分であり、企業の**本業による利益**を示します！

経常利益

営業利益に営業外損益を加味した、経済活動による利益です。

経常利益 (けいじょうりえき)

営業利益

営業外収益

経常利益

営業外費用

本業以外の収益

- ・投資の利益
- ・受取利息など

本業以外の損失

- ・投資の損失
- ・支払利息など

$$\text{経常利益} = \text{営業利益} + \text{営業外収益} - \text{営業外費用}$$

POINT

経常利益とは、営業利益に営業外損益を加味した、企業の経常的（日常的）な経済活動による利益を示します！

純利益

経常利益に特別損益を加味した、企業の最終的な利益です。

純利益 (じゅんりえき)

経常利益

特別利益

純利益

特別損失

特別で一時的な利益

- ・建物の売却益
- ・土地の売却益など

特別で一時的な損失

- ・建物の売却損
- ・火災による損失など

$$\text{純利益} = \text{経常利益} + \text{特別利益} - \text{特別損失}$$

POINT

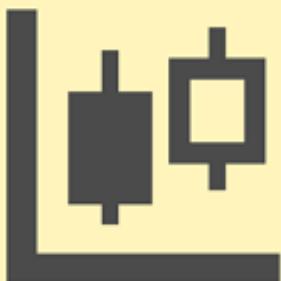
純利益とは、経常利益に特別損益
(一時的な利益と損失) を加味した、
企業の最終的な利益を示します！

5 DMA

「5 Days Moving Average」の略で「5日間の（単純）移動平均」です。
MA（5）と表記されていることもあります。

5 DMA

(ふあいぶでいーえむえー)



「5 Days Moving Average」の略で「5日間の移動平均」。
5 DMA = 5 日間の平均株価
と覚えておけばOK！

- ▶直近5日間の株価の平均値（移動平均）です。
- ▶証券アプリやウェブサイト上で簡単に表示可能！
(最初から表示されていることが多いです。)
- ▶短期の株価変動の影響を受けにくい！
- ▶目標買値の設定においては、一時の株価ではなく、
5 DMAを基準に用いることをオススメします！



配当利回り

株価に対する配当金の割合です。

配当利回り (はいとうりまわり)



株価に対する配当金の割合。

(配当利回り = 年間配当金 / 株価)

配当利回り = 配当金の多さ
と覚えておけばOK！

- ▶ 「利回り」とは、投入したお金に対して、どれだけ利益（リターン）が得られるのかを示す割合。
(100万円運用して3万円増えたら、利回りは3%)
- ▶ 「配当利回り」は、株を買ったお金（株価）に対して、どれだけ配当金が得られるのかを示す割合。
- ▶ **配当利回りが3%以上だと高配当といえます！**

平均売買代金

1日に売買された合計金額（売買代金）の平均値です。

平均売買代金 (へいきんばいばいだいきん)



ある銘柄の、1日に売買された合計金額（売買代金）の平均値。
平均売買代金 = 銘柄の人気度
と覚えておけばOK！

- ▶ 売買代金 = 株価×出来高（売買件数）の平均値。
20日間で平均値を算出するのが一般的。
- ▶ **その銘柄の人気度ともいえます。**人気度が低いと、想定通りに売買できないことがあります。
- ▶ **平均売買代金（20日平均）100,000千円以上の銘柄を選定するのが安全面からオススメです。**

年初来安値

1月からの株価の最安値です。
1~3月は昨年のものを使用します。

年初来安値 (ねんしょらいやすね)



その銘柄の今年の最安値のこと。
(1~3月は昨年の最安値を使用)
年初来安値 = ここ 1 年の最安値
と覚えておけばOK！

- ▶ その銘柄について、今年最も安かった株価のこと。
割安度の判定材料の1つとして使います。
- ▶ **年初来安値からの上昇倍率が1.2倍以下であれば割安圏内**と考えてOK。
(例) 年初来安値: 1,000円、現在: 1,100円
⇒ 上昇倍率は1.1倍なので割安圏内と判断。

前場・後場

前場・後場は証券取引所の取引時間を持します。

読みかたに注意しましょう！

前場・後場

(ぜんば・ごば)

前場

後場

09:00

11:30 12:30

15:00

前場は午前（9:00～11:30）の取引
後場は午後（12:30～15:00）の取引
を指します。 ※東京証券取引所の場合

►前場は12:00までではなく11:30まで！
後場は13:00からではなく12:30から！

寄り・引け

寄り・引けも取引時間を指す用語です。始まりと終わりを指します。

寄り・引け

(より・ひけ)

寄り	前場	引け	寄り	後場	引け
	09:00		11:30	12:30	15:00
	寄付 (よりつき)		前引け (まえひけ)	後場寄り (ごばより)	大引け (おおひけ)

寄り・引けは、前場・後場それぞれの始まりと終わりを指します。

►前場・後場それぞれの寄り・引けを特に、
寄付・前引け、後場寄り・大引けと言います。

始値・終値

始値は、寄りにおける株価を指します。

終値は、引けにおける株価を指します。

こちらも読みかたに注意しましょう！



現物・信用

現物・信用は、取引の方式を指します。

信用取引は空売りができるなど便利ですが、活用する際は慎重に！

現物・信用 (げんぶつ・しんよう)

現物…自分のお金で取引すること

信用…証券会社に借りて取引すること



信用取引はリスクが大きいため、
クロス取引を活用するとき以外は
基本的に現物取引をオススメします。

▶クロス取引とは、購入する分だけ信用取引で売りを入れる取引。株価が上がっても下がってもプラスマイナスになります。優待・配当の権利確定日またぎに有効です。

＜用語の活用例＞

（例）〇〇〇〇株式会社

- ・平均株価（5DMA）…1,000円
- ・BPS（1株当たり純資産）…2,000円
- ・決算短信の予想EPS…100円／株
- ・配当金…40円／株

このとき・・・

⇒PBR（株価純資産倍率）=1,000円÷2,000円=0.5倍！割安！

⇒PER（株価収益率）=1,000円÷100円=10倍！割高！

⇒ROE（自己資本利益率）=100円÷2,000円=5%！ふつう！

⇒配当利回り=40円÷1,000円=4%！高配当！

というイメージになります。

まずはこれが把握できれば合格！

逆に言えば、これを見ていない人が本当に多いんです。。。！！



＜決算短信の見方＞

令和4年2月期 第2四半期決算短信【日本基準】（連結）

令和3年9月27日

上場会社名 株式会社しまむら 上場取引所 東
 コード番号 8227 URL <https://www.shimamura.gr.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 鈴木 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 企画室長 (氏名) 太田 誠利 TEL 048-631-2131
 四半期報告書提出予定日 令和3年9月28日 配当支払開始予定日 令和3年10月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 令和4年2月期第2四半期の連結業績（令和3年2月21日～令和3年8月20日）

（1）連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
4年2月期第2四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年2月期第2四半期	284,592	11.9	25,342	58.6	25,835	57.8	17,427	65.6

（注）包括利益 4年2月期第2四半期 17,628百万円 (42.6%) 3年2月期第2四半期 12,360百万円 (31.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後	
		1株当たり 四半期純利益	円 銭
4年2月期第2四半期	474.22	—	—
3年2月期第2四半期	286.41	—	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
4年2月期第2四半期	百万円	百万円	%
3年2月期	455,254	397,618	87.3

（参考）自己資本 4年2月期第2四半期 397,618百万円 3年2月期 384,388百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
3年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年2月期	—	100.00	—	120.00	220.00
4年2月期（予想）	—	110.00	—	110.00	220.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和4年2月期の連結業績予想（令和3年2月21日～令和4年2月20日）

②年間配当金

（%表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
通期	570,520	5.1	45,684	20.1	46,647	18.4	31,239	19.4

年間予想

③予想経常利益 ①予想EPS



年度末決算

好決算
期間開始日



2023年12月期 決算短信【IFRS】(連結)

2024年3月27日

上場会社名 株式会社INPEX
コード番号 1605 URL <https://www.inpex.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 隆之
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット (氏名) 脇田 嘉博 (TEL) 03-5572-0750

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)
1. 2023年12月期の連結業績 (2023年1月1日～2023年12月31日)
(1) 連結経営成績

	売上収益	営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益	当期包括利益合計額	
EPS <確定>	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
14,189 33,667	△25.9 -	1,253,384 1,445,382	△13.3 -	332,576 465,955	△31.6 -	321,708 498,452	△35.5 -	616,945 994,545	△38.0 -	616,945 994,545

	基本的1株当たり当期利益	希薄化後1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分当期利益率	資産合計税引前利益率	売上収益営業利益率
2023年12月期	円 銭 248.55	円 銭 248.38	% 8.0	% 19.0	% 51.5
2022年12月期	364.15	364.57	14.6	24.6	64.9

(参考) 持分法による投資損益 2023年12月期 18,389百万円 2022年12月期 166,253百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
2023年12月期	百万円 6,739,476	百万円 4,499,033	百万円 4,209,101	% 62.5	円 銭 3,345.22
2022年12月期	6,448,414	4,068,560	3,807,381	59.0	2,915.31

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
2023年12月期	百万円 788,130	百万円 △320,116	百万円 △487,272	百万円 201,149
2022年12月期	782,274	△535,123	△246,597	208,238

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	親会社所有者帰属持分比率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年12月期	円 銭 -	円 銭 30.00	円 銭 -	円 銭 32.00	円 銭 62.00	百万円 83,420	% 17.0	% 2.4
2023年12月期	-	37.00	-	37.00	74.00	94,943	29.8	2.4
2024年12月期(予想)	-	38.00	-	38.00	76.00	76.00	29.0	

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。甲種類株式(非上場)は、別紙の「甲種類株式の配当の状況」をご覧ください。

予想配当額

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益	営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益	
第2四半期(累計)	百万円 1,043,000	% △3.3	百万円 544,000	% △10.4	百万円 559,000	% △21.2	百万円 155,000	% △37.6
通期	1,931,000	△10.8	1,010,000	△9.4	1,043,000	△16.8	330,000	2.6

・予想EPS

予想EPS (よそういーぴーえす)

(%表示は、対前期増減率)

会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
百万円	%	円 銭
31,239	19.4	850.04

年度末の予想最終利益！

①予想EPS

読みかた

最終利益予想で、株価に最も影響！
前回より下がっている銘柄はNG！
前回から10%以上増で好決算！

・配当金額

年間配当金 (ねんかんはいとうきん)

年間配当金		
第3四半期末	期末	合計
円 銭	円 銭	円 銭
—	120.00	220.00
—	110.00	220.00

②年間配当金

POINT

1株当たりの年間配当金の予定金額。
配当金が株価の3%以上（配当利回り3%以上）であれば高配当銘柄！

年2月20日

もらえる配当金（年間予定額）

・経常利益

予想経常利益 (よそうけいじょうりえき)

営業利益	経常利益
百万円 45,684	% 20.1
百万円 46,647	% 18.4

③予想経常利益

POINT

経常利益（企業の日常的な経済活動による利益）の予想値。予想EPSが増えていても経常利益が下がっていればNG！

最も注目されるのは「純利益」（EPS）ですが、純利益が大きかったとしても、それは、たまたま特別利益（ラッキーな利益）が大きかっただけで、本業や経済活動はうまくいっていないかもしれません。



「純利益」（最終利益）だけでなく
「営業利益」（本業の利益）や
「経常利益」（経済活動の利益）が
順調か、併せて確認しましょう！

(例) 実際の損益計算書の読みかた

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書		
四半期連結損益計算書		
第1四半期連結累計期間		
(単位：百万円)		
	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月16日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年5月16日)
売上高		
売上原価		
売上総利益		
販売費及び一般管理費		
常業利益	119	59
営業外収益		
受取利息及び配当金	4	4
固定資産売却益	10	9
為替差益	5	7
その他	13	10
常業外収益合計		
営業外費用		
支払利息		
その他		
営業外費用合計		
経常利益	134	68
特別利益		
固定資産売却益	—	41
特別利益合計	—	41
特別損失		
固定資産除却損	0	
店舗閉鎖損失	6	
減損損失	6	
特別損失合計	6	
税金等調整前四半期純利益		
法人税等合計		
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5	35
非支配性主に帰属する四半期純利益又は に帰属する四半期純損失(△)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)		

<トレーダーズ・ウェブの見方>

・BPS、年初来安値

総合投資情報サイト **TRADER'S WEB** stripe 革新的な企業が選ぶ、収益性の高い決済プラットフォーム **sansan** **W.O.W.O.W** **shopify**

ホーム ニュース 日本株 IPO 信用取引 コラム 投資ツール 米国株 中国株 国外為替 経済データ 会員サービス ログイン

ご意見ボックス 検索

銘柄データ [2792 / 東証1部 / 小売業](#)

ハニーズホールディングス 2021/09/29 15:00 20分ディレイ

1,120 -29 (-2.52%) レーティング関連情報の件数
直近1週間 0 直近3ヶ月 0

始値	1,110	Tick回数	1,536	時価総額	31,248百万	P E R	10.76
高値	1,125	年初来高	1,263(07/13)	発行済株数	28百万	P B R	0.87
安値	1,078	年初来安	961(02/02)	最低購入代金	112,000	R O E	6.90
前日終値	1,149			単位株数	100	E P S	104.09
VWAP	1,103.5			売上高成長率	+3.6%	B P S	1,287.36
特色	S C軸に10～60代向け低価格の婦人カジュアル展開。中国は完全撤退。ミャンマーに自社工場			経常増益率	+13.3%	1株配当	35.00
URL	http://www.honeys.co.jp/			最終利益変化率	+20.7%	配当利回り	3.13%

BPS

＜奥付＞

MK TS投資用語解説集

～これだけ覚えればOK！大事な用語のみを厳選～

2023年03月01日 ver1.0 発行

2024年08月01日 ver1.1 発行

2025年08月01日 ver1.2 発行

発行者：森田ケイ（元：カブノマコト）

※本冊子については、無断転売・転用を禁じます。